

水素エネルギーの普及拡大に向けた東京都の取組状況

令和7年9月3日発表

TOKYO H2 プロジェクト



〇概要

- ◆ 全国初の燃料電池（FC）タクシーの都内への大量導入の開始に併せ、「水素を使う」アクションを加速させる**官民連携プロジェクト「TOKYO H2」**を新たに始動
- ◆ 東京都と水素エネルギーに関連する企業・組織が、水素の社会実装で世界をリードする東京を目指し、水素をテーマにした様々な取組や水素を様々な分野で積極的に利用する仲間を増やす取組を官民連携で推進

〇プロジェクト発表会等、ジャパンモビリティショー（JMS）トークショー

プロジェクトの始動に併せ、令和7年9月にプロジェクト発表会等を開催
第二弾として、令和7年11月にJMSにて都主催トークショーを開催



プロジェクト発表会 記念撮影



燃料電池タクシー 出発式



JMS 登壇者フォトセッション

水素エネルギーの普及拡大に向けた東京都の取組状況

令和7年10月14日認証

グリーン水素率先利用事業者認証制度

○概要

- ◆ 令和6年度から、**グリーン水素率先利用事業者認証制度**を実施
- ◆ 前年度1年間に一定量のグリーン水素を利用した事業者を認証

○新規認証事業者

- ◆ ブラザー工業株式会社
資格不要で安心安全な水素管理が可能となる水素吸蔵合金を燃料供給源として利用
するバックアップ電源向け燃料電池システムを開発
- ◆ 野村不動産株式会社・東日本旅客鉄道株式会社
「BLUE FRONT SHIBAURA」大規模複合開発において、ビルと浜松町駅を繋ぐ歩
行者専用道路沿いでグリーン水素を製造し、燃料電池発電により各設備へCO₂フ
リーな電力を供給



東京都
グリーン水素率先利用事業者



認証式 記念撮影



カセット式の水素吸蔵
合金カートリッジ



グリーン水素発電システム概要写真

制度詳細： 下記ホームページをご覧ください。

URL : <https://www.green-h2-certification.metro.tokyo.lg.jp>

水素エネルギーの普及拡大に向けた東京都の取組状況

令和7年10月22日開催

水素エネルギー行動会議「HENCA Tokyo 2025」

○概要

- ◆ 水素の国際的なサプライチェーンの構築に向けて、都の取組や海外諸都市や企業における最新の取組状況などを共有し、都市と都市、官と民が連携する姿を発信し、取組を強化していくため、都主催で水素エネルギーに関する国際会議「HENCA※ Tokyo 2025」を開催

※HENCA（ヘンカ）は、Hydrogen Energy Conference for Actionの略称

○登壇者

 小池 百合子 東京都知事	 ノイ・バン・フルスト 国際水素・燃料電池 パートナーシップ (IPHE) 副議長	 アンソニー・リー 豪ニュー・サウス・ウェールズ州 気候変動・エネルギー・環境・ 水資源省事務次官	 ナンシー・サトリー 米 ロサンゼルス市 副市長 (エネルギー・サステナビリティ担当)
 川久保 カロリーナ ドイツ ノルトライン＝ ヴェストファーレン (NRW) 州 貿易投資振興公社 代表取締役社長	 ステファン・ボーデ 仏 イル・ド・フランス 地域圏議会 副議長	 ワリード・ガマルエルディン スエズ運河経済特区 長官	 ショーハン・セネヴィラトナ マーチソン・ハイドロジェン・ リニューアブルズ CEO
 フィオナ・シモン オーストラリア水素協議会 CEO	 ドリス・ベラッホ ACWA Power 水素事業開発本部長	 竹中 克 旭化成株式会社 上席執行役員 グリーンソリューション プロジェクト長	 金花 芳則 川崎重工業株式会社 取締役会長
	 原 大周 国立研究開発法人 新エネルギー・産業総合開発機構 (NEDO) 水素・アンモニア部 水素共通基盤ユニット長		



アーカイブ配信：下記ホームページをご覧ください。

URL：<https://henca-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/#archive>

水素エネルギーの普及拡大に向けた東京都の取組状況

令和7年10月23日稼働

京浜島グリーン水素製造所

施設の詳細、
見学予約はHPから→



下記ホームページをご覧ください。

URL : <https://keihinjima-h2.metro.tokyo.lg.jp/>

〇概要

- ◆ 山梨県（企業局）との共同事業として、都内初の本格的なグリーン水素製造施設を大田区京浜島の公有地に整備
- ◆ 令和7年10月23日に水電解装置1基の稼働を開始し、将来的に全3基を稼働予定

〇施設

- ◆ 山梨県と共同開発した、水の電気分解で水素を発生させる水電解装置（Power to Gas(P2G)システム）は、小型で高効率な設備
- ◆ 作った水素は圧縮し、専用の容器（圧縮水素トレーラーや圧縮水素カードル）に充填し、需要地に出荷可能



開所式の様子



東京都京浜島グリーン水素製造所

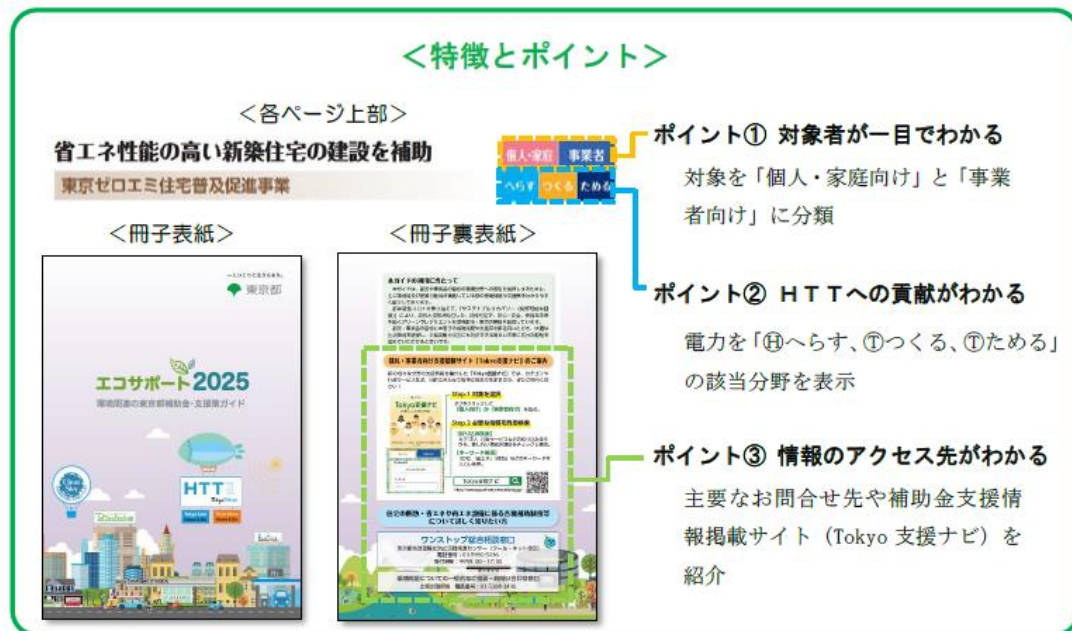
水素エネルギーの普及拡大に向けた東京都の取組状況

令和7年7月10日公表

エコサポート

○概要

- ◆ 東京都環境局は、ご家庭や事業者向けの環境関係の補助制度等を紹介する「**エコサポート2025 環境関連の東京都補助金・支援策ガイド**」の冊子を作成しました。様々な役立つ補助金・支援策を掲載していますのでご活用ください。



■ 水素エネルギー関連設備を導入する

個人・家庭向け 事業者向け

- ・ 水素ステーション設備等の導入・運営に係る費用を補助 55
- ・ 水素ステーションとカーシェア等を併せて実施する事業を補助 56
- ・ グリーン水素の製造、貯蔵・運搬、利用設備等の導入を支援 56
- ・ 業務・産業用燃料電池の導入に対して補助 57

